

26	掲示板	校長会掲示板、教頭会掲示板など特定の役職のユーザのみが閲覧・編集可能な掲示板を作成できること。
		小中一貫や連携校でも円滑に情報共有できるよう、校種間・学校間の共用掲示板を作成できること。共用掲示板は、所属校以外への別途ログイン操作を必要とせず閲覧できること。
		掲示板に掲載するメッセージには複数のファイルを添付することができること。
		自動集計ができる簡易的なアンケートを作成できること。
		掲示板は、公開期間を設定できること。
		未読又は最新のメッセージがあるかをトップページで確認できること。
		掲示板のメッセージを検索できること。
27	メール	セキュリティの観点より、閉域のネットワークのみで市内の教職員とメールのやり取りをできる機能（イントラメール機能）を有すること。
		イントラメール機能は、メールアドレスを必要とせず、システム上のユーザ登録があればユーザ間でメッセージのやり取りができるしくみであること。
		学校間及び教育委員会の教職員個々あるいは複数の教職員グループに対して、相互にメッセージを送ることができること。
		メッセージにはファイルを添付することができること。
		未読又は最新のメッセージがあるかをトップページで確認できること。
28	文書共有（文書保管）	学校間及び教育委員会で様式集やマニュアル等のファイルをアップロード、ダウンロードできる共有ファイル保管スペースがあること。
		書庫はカテゴリに分けて分類し整理することができること。
29	文書回覧	イントラメール等の機能を用いて、メッセージを任意の教職員グループで共有できること。
30	ユーザ管理	ユーザを所属、役職で管理できること。
		登録できるユーザ数には制限がないこと。
		ユーザ情報を編集できること。
31	アクセス管理	データ保護の観点から、年度移行後、過年度データは、特定の権限を持ったユーザのみが閲覧・編集できるしくみを有すること。
32	年度更新処理	児童生徒が市内の他校へ転学、進学する際には、転学時、進学時に引き継ぐべき学籍、指導要領の記載事項、健康診断結果などの情報は転学先、進学先の学校に引き継がれるしくみを有すること。
33	保健管理機能	健康診断、保健室利用、保健日誌等を管理する機能を有すること。